大阪 歯科 保険医新聞

10/25
2019年第1345号
（毎月5、15、25日発行）

大阪府歯科保険医協会
発行人　和田　武
大阪市浪速区幸町1-2-33
電話(06)6568-7731(代表)
http://osk-net.org/
●定価・年間10,000円　月1,000円
●1977年5月23日第三種郵便物認可

保団連第34回

医療研究フォーラムに816人

100超の演題発表で交流

全国保険医団体連合会が主催する第34回医療研究フォーラムが10月13～14日に大阪市内で開かれた。「過去・いま・未来～これからの医療をデザインする」をメーンテーマにシンポジウムや演題発表、全国学校健診後治療調査の結果発表などが行われ、会員やスタッフ、一般市民ら816人が耳を傾けた。大阪の医科・歯科保険医協会、協同組合が主務として運営にあたった。

海堂氏の講演を熱心に聞く参加者＝2019年10月13日、大阪市内

保団連が各地の保険医協会・医会に呼びかけ、全国規模で初めて取り組んだ「学校健診後治療調査」の結果について、医科を井上賢二氏（医科協会副理事長）が、歯科を江原豊理事が報告。学校健診で要受診と診断されても未受診の児童・生徒が医科で5割、歯科で6割近くに上ったことを説明した。

医科では視力低下やアレルギー疾患の未治療、歯科では口腔崩壊の問題を指摘。「医療費助成で受診できても、メガネの購入費用が捻出できない」「給食で出されたものが噛み切れずに出血」などの痛ましい事例について寸劇を交えて紹介した。問題の解決へ向け、子ども医療費の無料化や生活困窮家庭への支援策を提言した。

記念講演「医療エンタメとリスクヘッジ」では医師で作家の海堂尊氏が登壇。「チームバチスタ」シリーズなど人気小説の裏話を紹介した上で、「医療エンタメを通じて読者や視聴者は医師・看護師を疑似体験することができる。市民が医療を理解する強力なツールとなり、医療者・患者双方のリスクヘッジにつながる」と語った。

シンポジウムでは「731部隊」「LGBT」「開業医の働き方」の3テーマで医療のあるべき姿を議論した。会員・スタッフらの発表の場となる分科会・ポスターセッションでは、100を超える演題が寄せられ、診療上の研究や工夫を交流した。

司会は落語家の笑福亭銀瓶さんが務め、会場を盛り上げた。

12／21 歯初診・外来環研修会

歯初診（院内感染防止対策）・外来環の施設基準に係る研修会

日時　12月21日（土）午後6時～8時
定員　100人（会員限定）
会場　M＆Dホール　　会費　3千円
講師　吉岡秀郎氏（大阪労災病院　歯科口腔外科部長）
※遅刻・途中退出された場合は修了証を発行できません。
申し込みは事務局まで（06-6568-7731）

海堂尊氏 核廃絶へ思い語る

記念講演で海堂氏は核兵器禁止条約への賛同を訴え、核廃絶への思いを語った。要旨は次の通り。

◇

キューバ革命の物語「ポーラースター」を『週刊文春』で連載しています。フィデル・カストロが旧来の政府を倒すわけですが、革命前のプリオ大統領が今の日本の某首相にそっくりでした。アメリカの無理難題に唯々諾々として自分の名声だけを追い求め、国民のことはちっとも考えない。そういう人物でした。

連載の第1回では、日本政府が核兵器禁止条約に批准しないことに対して批判する文章を書きました。別に政治がかっているのではなく、唯一の被爆国の国民としてはごくごく当たり前。はっきりと言いますが、禁止条約に反対する人は非国民だと思っています。

いま、禁止条約のことを講演会では必ず話すようにしています。左翼だと思われるかも知れませんが、実はそういうことではなくて、世界の市民の安全を守るためには禁止条約が必須だからです。核兵器があったら、ある日突然落ちてきて皆さん死んじゃうかもしれない。だったら核兵器がない世界の方が安全に決まっているじゃないですか。

すごく単純な話で、まして日本は唯一の被爆国です。原爆を落とされた国の国民だったら、みんなが満場一致で禁止条約に賛成になって当たり前だと思います。

政府はアメリカに忖度して批准しませんが、禁止条約だけは我を通して良いんじゃないか。ここの我を通さないでアメリカに〝へいこら〟やっているのは本当に非国民じゃないかと思っています。

永田悦夫顧問が逝去

永田悦夫顧問が15日、逝去した。87歳だった。永田氏は1965年に大阪大学歯学部を卒業後、茨木市で開業。73～75年幹事、75～89年理事、89～2009年副理事長、09年～顧問を歴任した。保団連では歯科協副会長、保団連副会長、顧問などを歴任。

府は対象年齢引き上げて

新日本婦人の会吹田支部・森岡けい子さん

医療助成の拡充へ

私が住んでいる吹田市では、子どもの医療費助成制度の対象が2017年に中学卒業まで引き上げられ、20年には高校卒業へ拡充されることになりました。窓口での一部負担金はありますが、お金の心配なく病院にかかれることに本当にありがたいと思っています。

ただ、改めて思うことは大阪府内でも対象年齢が違っていたり、所得制限が有ったりするのは何でなんだろうということです。友達の話では高校生の息子が手術で入院した時、入院代と治療費は3割負担で20万円を超えたそうです。

私の子どももいつ同じ病気にかかるか分かりません。「これが他の自治体なら18歳まで助成が受けられたのに」と自分のことのように考えてしまいました。どうして住んでいる地域によって、こんなに医療費に差があるのでしょうか。子どもの命に差があるように思えてなりません。

それぞれの市町村の努力で制度の拡充が進んでいますが、府の制度は依然として小学校入学前までしか医療費助成の対象になっていません。府が対象年齢を拡充してくれれば自治体間の格差がなくなり、みんなが安心して病院に連れて行くことができると思います。

子どもは小さい時だけ病気やケガをするわけではありません。高校生になってもお金の心配なく受診できるよう一刻も早く拡充してほしいと願います。大きな開発のためではなく、子どもたちのためにもお金を使ってください。

島本町が子ども医療費助成を拡充　府内全域で中卒まで達成　3面

歯界

スターウォーズやターミネーターのSF世界が目前だ。宙返りやバク転、側転を繰り返している屈強な体格のロボットたち。

映画やアニメの話ではない。米国のロボット開発の現状を伝えるNHKの番組だ。ホンダが開発を進めた「アシモ」のような愛らしさはないが、人型ロボットの開発では日本は米国に水をあけられた感がある。

米国本土で操作する爆撃機が中東の戦場で運用されて久しい。軍事ロボットの「進歩」は想像を超える。人に代わって自律的に攻撃対象を判断する、AI搭載の自律型ロボットは戦闘の景色を一変させる。「殺人ドローン」や「殺人戦車」が攻撃対象を見つけ出し、自動的に殺戮・破壊を完結させる。そんな現実が可能になるという。

ロボットに殺人の判断をさせていいのか。テロリストの利用を止められるのか。AI兵器を後押しするのは、軍事覇権を求める一部の国だ。規制を求める国際社会の動きは始まったばかりだ。

協会直通番号のご案内

保険請求のご相談や年金・休業保障制度のお問い合わせは直通番号をご利用ください。

社保研究部　06-6568-7467
共　済　部　06-6568-7438